

進路だより

未来を切り拓く たくましく 心やさしい 子どもたちへ

札幌市立真栄中学校

第98号

令和7年(2025年)12月24日

保護者の皆さま、Web出願手続、印刷、校内締切日までの御提出等、多大なる御理解と御協力をいただきまして、ありがとうございました。年内の登校日は、明日を残すのみとなりました。1学期に統いて、2学期も大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。お子さまの卒業まで、進路決定まで、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。良い年をお迎えください。

本日の進路学活で、公立高校一般入試の出願変更等について説明する際、この第98号を用いました。

必要な情報ではない御家庭の皆さま、生徒の皆さん、御了承ください。

★公立高校一般入試の出願変更までの流れ★

1月は、学年末評定の周知、公立高校出願状況(倍率)発表、公立高校一般入試出願変更など、重要なことが続きますので、今のうちにお知らせいたします。

まずは、石狩学区の主な公立高校全日制課程募集人員を確認いたします。

東・西・南・北・月寒	320名
啓成⑩・白石⑩・大麻⑩・北広島⑩・厚別(総)⑩・平岸⑩	280名
平岡・旭丘⑩・啓北商(未)⑩	240名
真栄⑩・江別・清田⑩	200名
北広島西	160名
白陵⑩・恵庭南(体)⑩・旭丘(数)⑩	80名
東商⑩・札工⑩・琴工⑩ ※普通科以外の4学科設置校	※4学科×80名
啓成(理)⑩・江別(生)⑩・清田(ゲ)⑩・平岸(ゲ)⑩	40名
()無し;普通科、(総);総合学科、(未);未来商学科、(体);体育科、(数);数理データサイエンス科、(理);理数科、(生);生活デザイン科、(ゲ);普通科グローバルコース、(ゲ);普通科デザインアートコース	

○数字がない高校は、自己推薦入試不実施です。札幌大通高校定時制課程や石狩学区以外の公立高校受検予定の御家庭は、配付済の募集要項を御確認ください。

②とは、募集人員の20%が自己推薦入試枠、という意味です。例えば、北広島高校(⑩)は $280 \times 0.3 = 84$ 名、真栄高校(⑩)は $200 \times 0.2 = 40$ 名です。

右段の②では、自己推薦入試枠に対する出願者数、一般入試枠に対する出願者数がそれぞれ発表されます。自己推薦入試が1倍を超えた場合、自己推薦で合格とならなかつた受検生が全員、同じ高校の一般入試に再出願をすると予想すると、一般入試の倍率がより現実的に見えてきます。

また、第1志望～第3(2)志望の学科やコースを記入できる高校は、全学科・全コースの出願者数の合計と募集人員の合計の比較をおすすめします。

第一志望校合格に向けて頑張ってほしいですが、以下⑦・①を知った後、「出願変更」をすることは受験生の権利ですので、中学校で妨げることはいたしません。

- ① 1月23日(金)or26日(月) 学年末評定合計の周知=⑦最終ランクの把握
- ② 1月26日(月)午前10時 ①公立高校出願状況(倍率)の発表
～給食終了時に各学級に掲示→お子さまが知った状態で下校します。
保護者の皆さまは「北海道教育委員会 高校入試」で検索してください。
新聞にも掲載されます。
- ③ 1月27日(火)～2月2日(月) 「出願変更」が可能
～万一のことを考えて、本校ではこの最終日2月2日(月)は御遠慮いただきます。1月27日(火)～30日(金)の4日間のいずれかの日に、保護者の皆さまに、本校→高校→(高校→)本校と必要書類をお届けいただきます。
御家庭の御協力をいただきたく、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

★公立高校一般入試の出願変更手続について★

安易な出願変更是おすすめしませんが、御家族で話し合って、出願変更の権利を行使すると決断された場合は、以下の流れとなります。

なお、「自己推薦」は出願変更不可です。また、残念ながら自己推薦入試で不合格となった場合の一般入試への「再出願」と、この「出願変更」とはまったく異なるものです。

裏面「2. 特別の場合」に該当する、急な住所移転などがある場合は、この期間に限らず、お早めにお知らせください。

1月27日(火)・28日(水)・29日(木)・30日(金)のいずれか4日間

まずは保護者の方から、進路係へお電話をください。☎884-6561
極力8:30～8:45の時間帯にお電話をいただけますと幸いです。
各日9:00～16:30に、高校側で対応していただくことができます。
なお、以下の③・④の場合は、新たにWeb出願手続をしていただき、
新たな願書を印刷・提出していただくことになりますが、26日(月)
からその手続ができることになっています。

- 1次のいずれであるかを確認します。
 - ①学科(コース・部)のみ変更
 - ②道立→道立、市立→市立
 - ③市立→道立
 - ④道立→市立
- 2本校へ来ていただき高校へも行っていただく日時等を打合せします。
～③・④の場合は、お子さまから事前に願書をいただきます。
- 3北海道収入証紙購入(③)、納付書による納付(④(オンライン決済除く))を済ませていただく。→願書に貼付するものです。
- 4郵券を購入していただく。→高校事務室へ提出するものです。
 - ①不要
 - ②道立490円、市立530円
 - ③・④460円
- 5黒ペン、通帳(受検料還付申請のため、③(オンライン決済を除く)・④、
念のための訂正用印鑑もお持ちになって来校してください)。
- 6必要な書類をお渡しし、流れを説明いたします。
- 7当初出願先に行っていただき、必要書類と郵券を提出してください。
- 8①・②当初出願先からの書面を中学校へ提出していただき完了です。
- 9③・④さらに出願変更先に行っています。
- 10③・④出願変更先からの書面を中学校へ提出していただき完了です。

1. 一般の場合

- (1)出願者は、当初出願した高等学校、学科にかかわらず、同じ課程(全員制・定時制)の他の高等学校、または他の学科に1回出願変更することができる。(市立札幌清田高校・市立札幌平岸高校内における専門コース↔普通コースの出願変更を含む。)また、市立札幌大通高校においては、各部相互の出願変更が認められる。
- (2)当初出願した学校の中で出願変更する場合は、第1志望を変更しなければならない。(第2志望・第3志望のみの変更はできない。)
- (3)推薦出願については出願変更を認めない。

2. 特別の場合

※当初出願先高校・出願変更先高校の高等学校長の判断により、選抜に支障のない限り認められる。(場合によっては、3月に入ってからも認められる)。

(1) 当初の出願先が全日制普通科の場合

出願後に保護者の住所が他学区に移った場合、新住所の全日制普通科または通学可能な他の全日制の学科に出願変更できる。(出願変更しない場合は、普通科では%枠の適用を受ける。)

(2) 全日制の普通科以外の学科の場合

出願後、保護者の住所移転に伴い、新住所の高校に出願変更しようとする場合、当初出願した全日制課程の高校に出願変更できる。ただし、全日制課程の普通科に出願変更する場合は、移転後の住所が移転前の住所と異なる学区の場合のみできる。(普通科における学区をまたぐ変更は%枠の適用を受ける。)

(3) 当初の出願先が全日制の場合(全学科に適用される)

保護者の転勤(内定)などに伴い、令和8年4月7日(火)までに住所移転が確実な場合に出願変更できる。この場合、転勤(内定)証明書などの事情を証明する書類が必要となる。また、出願後において特別な事情が生じた場合は、定時制への出願変更が認められる。(経済的事情が基本になるが、特別な事情に該当するかどうかの判断は、中学校・当初出願先高校・出願変更先高校の協議による。)

(4) 当初の出願先が定時制の場合

出願後において、就職の決定(内定を含む)または保護者の住所移転に伴い、他の高校の定時制に出願変更しようとする場合、学科を変更することができる。

3. 具体例(他のケースもあります)

◆できる◆
[同一課程であればできる]
全日制 ⇄ 全日制
※清田高校・平岸高校内における
専門コース ⇄ 普通コースの出願
変更を含む
定時制 ⇄ 定時制
※大通高校内における各部相互の
出願変更を含む。

◆できない◆
[異なる課程はできない]
定時制 ⇒ 全日制
(全日制 ⇒ 定時制)
※特別の場合にはできる。

★最終的な「倍率」について★

先ほど、自己推薦入試で合格とならなかった受験生が同じ高校の一般入試に再出願をすると予想すると…、と記しましたが、説明を加えます。自己推薦入試を受検しますと、ふたつにひとつ、です。

合格 → 入学確約書の提出

不合格 → 再出願の手続

再出願先は、自己推薦入試を受検した同じ高校、別の高校、どちらでも構わないことになっています。

よって、この再出願手続が終わらないと、一般入試の最終倍率が確定しませんが、それは入試日直前です。倍率で一喜一憂しすぎないことが肝要だと思います。

今後の流れは以下の通りです。すべて「北海道教育委員会 高校入試」で検索しますと閲覧できます。必要に応じて印刷し、教室に掲示します。

1月26日(月)10:00 出願状況の発表

1月29日(木)16:30 出願変更状況の中間発表

2月12日(木)10:00 出願変更状況の発表

3月2日(月)11:00 再出願後の出願状況の発表 =「最終倍率」

3月4日(水)・5日(木) 公立高校一般入試

★公立高校自己推薦入試後の「再出願」★

この「再出願」は、縁起でもないお話を恐れ入りますが、自己推薦入試で合格とならなかった場合にさせていただく手続です。保護者の皆さんには、先日の期末懇談後に、自己推薦書作成方法などを説明しました書面で、すでにお願いをしておりました。

再出願をする際、2月19日(木)・20日(金)・24日(火)のいずれかの日、保護者の皆さまの御協力をいただきたく、何とぞよろしくお願い申し上げます。

★後期期末テスト範囲&冬休み★

明日、後期期末テスト範囲を配付します。

1月16日(金)、5教科で実施する中学校生活最後の大重要な定期テストです。

3年生の皆さん、健康第一で、日々充実した冬休みをお過ごしください。

★冬休み&3学期1週目の予定★

1月14日(水)が冬休み最終日、15日(木)が3学期始業式、16日(金)が後期期末テストです。急ぎ北洋銀行へ行き、北海道収入証紙を購入しないといけない場合がありますので、下線部箇所は、これまでのお知らせから変更させていただきます。御了承ください。

1月14日(水) 公立高校自己推薦入試受検者(すでに提出した者以外)

- 10時～15時に自己推薦書を持参してください。事前の電話は不要です。Chromebook利用者(1月7日(水)10時提出締切)は、黒ペンを持参。
- 誤字脱字等、要修正箇所がありましたら、15日(木)に返却します。再提出締切は16日(金)です。

1月14日(水) 公立高校一般入試出願校の変更(願書差し替え)希望者

- 10時～12時に本人から係へお電話をください。☎884-6561
登校時刻(10時過ぎ～14時)の打ち合わせ後に来校してください。
翌15日(木)の提出物(願書・北海道収入証紙等)の確認をします。

1月15日(木) 道立(※市立)高校受検者(すでに提出した者以外)

- 北海道収入証紙(全日制課程2,200円、定時制課程950円、3枚以内で)を記名した古封筒等に入れて提出してください。
※市立高校のオンライン決済を済ませていない場合、納付書を提出です。

1月15日(木)～16日(金) 私立高校一般受験者(すでに提出した者以外)

- 私立高校(2月受験)の願書(受験票を切り離す書式の場合は、受験票を切り離し願書のみ)提出です。新陽高校のみ、受験票を提出です。

1月15日(木)～16日(金) 私立高校一般受験の出願をとりやめたい者

- 私立高校(2月受験)を変更(A・B日程いずれかとりやめ)する場合、提出状況から理解しますので、出願手続依頼書を返却します。訂正したものをお19日(月)に再提出です。